

◆十五号掲載

「源氏物語真木柱巻における「赤裳垂れ引きいにし姿を」の引歌について」の訂正◆

論文の冒頭（p 22）に示した本文校異に、以下の不足がありました。

・天理大学蔵善本叢書本では、引歌部分「あかもたれひき  
いりしすかたお」となっています。

\*\*\*\*\*

◎『万葉集』巻十一 2550 番歌

広瀬本の訓も「タレヒク」となっています。

◎『源氏物語』引歌箇所

・阿里莫本・表生本では「赤裳垂れ引きいにし姿を」という引歌部分がそっくり無く、表生本では朱で引歌が補入されています。

・さらに、阿里莫本では右の異同と連動して「ふる」となれど「」の部分が「ことなれど」となっています。

本文異同に焦点を当て、考察を試みたにもかかわらず、このような間違いを犯してしまったこと、反省いたしております。

ご指摘くださった方々、大変ありがとうございます。

斎藤 由紀子